

納入車 3-641	交換車（下取車） 3-561
納入車 3-642	交換車（下取車） 3-563
納入車 3-643	交換車（下取車） 3-566
納入車 3-644	交換車（下取車） 3-571
納入車 3-645	交換車（下取車） 3-572

## 塵芥収集車仕様書

### 1 基本事項

用途 キャブ型・圧縮押し式塵芥収集車（特種用途自動車とする。）5台

納入車は、入札日現在の現行型車とする。ただし、納入期限日までに新型車が発売される場合には、新型車での入札も可とする。（現行型車と同様に、納入車は仕様書内容を満たしていること。）また、納入後10年間は、メンテナンス可能であること。

### 2 主要項目

#### (1) 主要諸元

【納入車 3-641】 【納入車 3-642】 2.0トン塵芥車 2台	
最大積載量	2,000kg
エンジン	ディーゼルエンジン（出力96kw以上）
荷箱容量	4.3m <sup>3</sup> 以上

【納入車 3-643】 【納入車 3-644】 【納入車 3-645】 2.5トン以上塵芥車 3台	
最大積載量	2,500kg以上
エンジン	ディーゼルエンジン（出力103kw以上）
荷箱容量	5.0m <sup>3</sup> 以上

共通主要項目	
ミラー	・サイドミラー 電動格納式（左サイドミラーのみでも可） ・助手席サイド補助ミラー（助手席から着座した状態で左後方が確認できるものとし、構造については別途協議。）
キャビン	標準型（ハイキャブまたはハイルーフ仕様とすること。）
車両総重量	7,500kg未満
変速装置	オートマチック

#### (2) 装備仕様

安全面・機能面	パワーウインドウ
	ドア（開閉角度 70°～80°）
	エアコン
	座席（透明ビニール張り）
	ドライブレコーダーを取り付けること。 （コムテック、HDR003又は同等品）
	音声アラーム（ライト点灯時音量が変わらないものとし、バック及び左折時に作動すること。）

内装	ラジオ (FM/AM)
	サンバイザー (左/右)
	フロアマット
外装	サイドバイザー
	ドアエッジモール
その他	工具等の装備品

(3) 塗装関係

車体	白色系
荷箱ホッパ内	黒色

(4) 看板関係 (サイズ、位置は別途指示)

市 名	ドア両側中央	参考 (福山市)
庁用番号		
No. 3 - 6 4 1		
No. 3 - 6 4 2	ドア両側前方下部	参考 (No. 3 - 〇〇〇)
No. 3 - 6 4 3	フロントパネル、助手席側	参考 (No. 3 - 〇〇〇)
No. 3 - 6 4 4		
No. 3 - 6 4 5		
市 章	後部中央	

3 架装関係

(1) 積込み、排出操作等

操作関係	電気式PTO起動スイッチとすること。
	PTO起動スイッチのパイロットランプについては、運転席からON/OFFの確認が容易なこと。
	PTOスイッチ等は、運転者の確認及び操作が容易にできる位置 (メーターボックスの上部) に集約され、それぞれのスイッチ類には、図表又は文字を表示すること。
動作関係	Pレンジ (パーキング) 以外では、PTOが完全に遮断される構造とすること (別途協議)。
	積込みサイクルは、単動・連動の切替えができる構造とすること。
	油圧ポンプは低騒音型で、積込みサイクルの速度とエンジン回転数が連動しない構造とすること。

(2) 荷箱部

荷箱前側	<ul style="list-style-type: none"> <li>防臭扉を取り付け、点検・清掃時の安全性を確保するため、グリップ及びステップを取り付けること。</li> <li>防臭扉は完全開閉でき、容易に荷箱内の清掃ができるスペースを確保すること (構造については別途協議)。</li> </ul>
荷箱内	排出板が最後部へ移動時は、荷箱より排出板が10cm程度後方へ出る構造とすること。
	荷箱床板は超鋼板で厚みは、2.7mm以上を使用すること。

(3) ホッパ部

ホッパ外部	左右にサイドカバーを取り付けること。
	積込み操作ボタンは、広範ゴムの凹型とする。他のボタン類を誤操作したときでも、動作が停止する構造とすること。
	積込み操作ボタンにガードパイプを設置し、防護策を講じること。
	グリス注油は集中給油装置を取り付け、レバー操作により容易にできる構造とすること。
	スライダプレート及びプレスプレートの単独スイッチを設け、各プレートには飛散防止ゴムを取り付けること。
	夜間作業灯（可動式）を左右上部に取り付け、単独スイッチで点灯する構造とすること。
	荷箱後方左右にコーナバンパーを取り付けること。（要確認）
	バックカメラを取り付けること。
ホッパ内部	バックソナーを取り付けること（取付位置等、別途協議）。
	塵芥物の逆流を防止する装置を装着すること。

(4) 汚水関係

汚水タンク	蓋、カバー、ステーはステンレス材とし、汚水タンクの開閉レバーは、後方開きであること。
-------	--

(5) 安全対策

緊急停止	緊急停止スイッチは、単独ボタン式スイッチ（凸型）を左右それぞれ1箇所以上取り付け、投入口の下部に緊急停止スイッチを設けること。
ホッパ部	ホッパ部開閉時の落下事故防止のため、安全支柱を設けること。また、油圧シリンダーは急速にホッパ部が降下しない構造とし、降下ブザーを取り付けた構造とすること。
	ホッパ部開閉不能時の緊急対策として、外部から開閉可能な構造とすること。
モニター	運転者からの視認が容易な位置にバックモニターを取り付け、スイッチ操作により映像表示（常時表示及びRレンジ連動表示）の切替えができる構造とすること。また、作業員（車両後方）との音声連絡が可能な構造とすること（作業員からの音声を運転者が受けるのみの構造でも可とする。）。
過積載防止	過積載防止装置を設置すること。なお、過積載防止装置によるブザーは、運転席で停止できる構造とすること（ブザー始動の重量設定は、別途協議）。

4 外装関係

排気	右側後輪の前方から排気ガスが出る構造とすること。
タイヤ灯	傘付タイヤ灯を左右の別途指示する場所に設置すること。
スペアタイヤ	スペアタイヤは、スペアタイヤレスとする。
手袋入れ	左右それぞれのフレーム部分にブラケットを取り付け、1箇所ずつステンレス材で設置すること。また、手袋入れの開閉カバーは上開きとし、取出しが容易にできる角度で取り付けること。
ほうき掛け	取付け位置は、別途協議すること。
ちりとり掛け	取付け位置は、別途協議すること。
リヤフェンダー	ステンレス製で、シャーシに直接ブラケットを取り付け、長さを調節してスプラッシュゴムに塵芥物が引っかからない構造とすること。
消火器	自動車用ABC粉末消火器10型（蓄圧式）を2本取り付けること（取付け位置は、別途協議）。
車輪止め	左右にブラケットを取り付け、車輪止めを各1個装着すること。

5 その他の事項

(1) ナンバープレート

指定番号	市が希望する一連指定番号（・530）を取得すること。
------	----------------------------

(2) 書類提出物

構造図・断面図等	サービスデータ及び部品カタログ各1部を納入までに完備し、あわせて申請時の改造図面写しは車体本体、機械機構別に市へ提出すること。 ※仕様の中で特に指定した箇所については、構造図・断面図を添付すること。
----------	--

(3) 環境情報書類

記載事項等	納入日に、納入車の環境情報を記載した書面等を交付し、その内容の説明を行うこと。なお、この書面等には、広島県生活環境の保全等に関する条例第75条に規定されている次の事項を記載するものとする。 *窒素酸化物の量 *一酸化炭素の量 *炭化水素の量 *粒子状物質の量（軽油を燃料とする自動車に限る。） *黒煙の量（軽油を燃料とする自動車に限る。） *加速走行騒音の大きさ *燃料の種類及び燃料消費率 *その他の環境負荷に関する項目
-------	---

(4) 諸費用・納入関係

必要経費	車両納入に必要な経費については、納入者負担とする。また、使用の本拠で納入車両の説明を含む（市の経費負担は、「自動車重量税」及び「自動車リサイクル料」とし、自賠責保険については、市で加入する。）。
検収・納入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納入までに、要求担当課立ち合いのもと中間検査を実施すること。</li> <li>・車両納入の際には、<u>南部環境センター（TEL084-954-2125）</u>において要求担当課及び資産活用課車両担当の検収を受けたのち、納入車両の説明を行い、納入すること。</li> </ul>

(5) 交換車（下取車）

引取・車両状態等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交換車（下取車）については、引取りに係る費用を含むものとし、交換車（下取車）の状態を入札までに確認すること（現物の確認を不要と判断した場合は、この限りではない。）。</li> <li>・現物確認及び車検証（写し）を必要とする場合は、事前に要求担当課（<u>南部環境センターTEL084-954-2125</u>）へ連絡し、指示を受けること。</li> <li>・交換車（下取車）は、車両引取後、看板関係（市名、庁用番号及び市章等）を消去すること。</li> <li>・納入日まで業務で使用することにより、走行距離が延びるため、車両・架装が損耗し、重大な故障又は、不動車（エンジン交換）を想定した価格とすること。</li> <li>・引き渡し後の故障・瑕疵については、本市は一切の責任を負わないものとする。</li> </ul>
----------	---

6 使用の本拠及び期限

庁用番号及び納入台数	使用の本拠	
No.3-641号車 (1台)	福山市箕沖町107番地7	福山市南部環境センター
No.3-642号車 (1台)	福山市駅家町倉光37番地1	福山市北部環境センター
No.3-643号車 (1台)	福山市箕沖町107番地7	福山市南部環境センター
No.3-644号車 (1台)	福山市松永町三丁目1番29号	福山市西部環境センター
No.3-645号車 (1台)	福山市伊勢丘六丁目6番1号	福山市東部環境センター

納入期限 2028年(令和10年)3月31日(金)

以上

【車両前面】

【参考】



【車両背面】



【車両側面（左）】

【参考】



【車両側面（右）】



# 交換車(下取車)に関する事項調書

※記載内容は、2026年(令和8年)1月31日現在のもの。

新車 [ 3-641 号車 ] について、次の車両を交換車とする。

## 諸元内容

庁用番号	登録番号				
3-561	福山832 せ 530				
登録年月日	平成24年1月23日	初度登録年月	平成24年1月		
車名	三菱				
車体の形状	塵芥車	現指示走行距離	205,291km		
車台番号		車両重量	4,280kg	総排気量	2.99L
FEA50-501636		車両総重量	6,445kg		
		自動車種別・用途	普通・特殊	車両型式	SKG-FEA50

配置場所	車検有効期限	車両状態	程度
南部環境センター	令和9年 1月22日	下	下
自賠責保険期間	令和8年2月20日～令和9年2月20日(午前12時まで)		
処分時の主な付属添付品	特になし		

## 特記事項


- ・車両の老朽化。
- ・スライダー、エジェクションプレート交換歴有り。
- ・業務で使用するにより、走行距離が延びるため、車両・架装が消耗し、重大な故障又は不動車(エンジン交換)を想定すること。

# 交換車(下取車)に関する事項調書

※記載内容は、2026年(令和8年)1月31日現在のもの。

新車 [ 3-643 号車 ] について、次の車両を交換車とする。

## 諸元内容

庁用番号	登録番号				
3-563	福山832 す 530				
登録年月日	平成24年1月23日	初度登録年月	平成24年1月		
車名	三菱				
車体の形状	塵芥車	現指示走行距離	204,754km		
車台番号		車両重量	4,280kg	総排気量	2.99L
FEA50-501574		車両総重量	6,445kg		
		自動車種別・用途	普通・特殊	車両型式	SKG-FEA50

配置場所	車検有効期限	車両状態	程度
南部環境センター	令和9年 1月22日	下	下
自賠償保険期間	令和8年2月20日～令和9年2月20日(午前12時まで)		
処分時の主な付属添付品	特になし		

## 特記事項


- ・車両の老朽化。
- ・スライダー、エンジン交換歴有り。
- ・業務で使用するにより、走行距離が延びるため、車両・架装が消耗し、重大な故障又は不動車(エンジン交換)を想定すること。

# 交換車(下取車)に関する事項

※記載内容は、2026年(令和8年)1月31日現在のもの。

新車 [ 3-644 号車 ] について、次の車両を交換車とする。

## 諸元内容

庁用番号	登録番号				
3-566	福山832 つ 530				
登録年月日	平成24年12月26日	初度登録年月	平成24年12月		
車名	三菱				
形状	塵芥車	現指示走行距離	233,107km		
車台番号		車両重量	4,530kg	総排気量(L)	2.99L
FEA80-510034		車両総重量	7,395kg		
		自動車種別・用途	普通・特殊	車両型式	TKG-FEA80

配置場所	車検有効期限	車両状態	程度
西部環境センター	令和8年12月25日	下	下
自賠償保険期間	令和8年1月25日～令和9年1月25日 午前12時		
処分時の主な付属添付品	特になし		

## 特記事項

- ・車両の老朽化有り。
- ・業務で使用することにより、走行距離が延びるため、車両・架装が消耗し、重大な故障又は不動車(エンジン交換)を想定すること。

# 交換車(下取車)に関する事項調書

※記載内容は、2026年(令和8年)1月31日現在のもの。

新車 [ 3-642 号車 ] について、次の車両を交換車とする。

## 諸元内容

庁用番号	登録番号				
3-571	福山832 に 530				
登録年月日	平成25年12月26日	初度登録年月	平成25年12月		
車名	三菱				
車体の形状	塵芥車	現指示走行距離	198,687km		
車台番号		車両重量	4,530kg	総排気量	2.99L
FEA80-520253		車両総重量	7,495kg		
		自動車種別・用途	普通・特種	車両型式	TKG-FEA80

配置場所	車検有効期限	車両状態	程度
北部環境センター	令和9年2月14日	下	下
自賠責保険期間	令和8年3月25日～令和9年3月25日(午前12時まで)		
処分時の主な付属添付品	特になし		

## 特記事項


- ・積込み能力低下。
- ・業務で使用することにより、走行距離が延びるため、車両・架装が消耗し、重大な故障又は不働車(エンジン交換)を想定すること。

# 交換車(下取車)に関する事項調書

※記載内容は、2026年(令和8年)1月31日現在のもの。

新車 [ 3-645 号車 ] について、次の車両を交換車とする。

## 諸元内容

庁用番号	登録番号				
3-572	福山832 ぬ 530				
登録年月日	平成25年12月26年	初度登録年月	平成25年12月		
車名	三菱				
車体の形状	塵芥車	現指示走行距離	※56,666km		
車台番号		車両重量	4,520kg	総排気量	2.99L
FEA80-520256		車両総重量	7,485kg		
		自動車種別・用途	普通・特殊	車両型式	TKG-FEA80

配置場所	車検有効期限	車両状態	程度
東部環境センター	令和8年 12月25日	下	下
自賠責保険期間	令和8年1月25日～令和9年1月25日(午前12時まで)		
処分時の主な付属添付品	特になし		

## 特記事項

- ・エンジン制御ウォーニングランプが点灯する。
- ・積込み能力低下(油圧ポンプ・ホース等劣化による圧力の低下)。
- ・2025年(令和7年)9月にメーター類交換(走行距離:308,224km)。走行距離51,210kmの中古メーターと交換。2026年(令和8年)1月末現在56,666kmから、交換時の走行距離を差し引いた5,456kmに308,224kmを加えた、**313,680km**が本市の実走行距離。
- ・業務で使用することにより、走行距離が延びるため、車両・架装が消耗し、重大な故障又は不動車(エンジン交換)を想定すること。